

Tableauを使いこなすポイント(1) データの取り扱い

- ▶ データの準備
 - 旧様式 1 (横持ち)は直接読み込み可能
 - 新様式 1 (縦持ち)は、村松先生のツールなどで変換したほうが楽
- ▶ データの編集
 - “計算フィールド” で新しい変数の作成が可能
 - 変数の連結、If..Then..Else..End、集計など
 - 簡易表計算(合計、累計、ランク、パーセントイルなど)が可能
 - パラメーターを設定して、計算フィールドなどで利用可能
 - テーブルの連結はTableau内でも可能
(大規模データはAccess/SQL Serverでの前処理が望ましい)
- ▶ データの抽出
 - Tableau Data Extract(.tde)ファイルとしての保管

Tableauを使いこなすポイント(2) 表とグラフの取り扱い



- ▶ 使用できる表示形式は右の通り
 - 3Dグラフやレーダーチャートはないが、基本は揃っている
 - ▶ モザイクグラフ、箱ひげ図が利用可能
 - グラフの重ね合わせも可能(組み合わせに制約あり)
- ▶ 地図
 - ポイント表示 : 大きさ/色/シンボルの変更可能
円グラフなどの表示も可能
 - エリア塗り分け : 標準では都道府県単位
市区町村、2次医療圏は別途準備が必要(一筆書き形式)
- ▶ 作成のポイント
 - 列/行 : 変数の選択
 - マーク : 色/サイズ/ラベル/詳細/ツールヒント への変数の割当

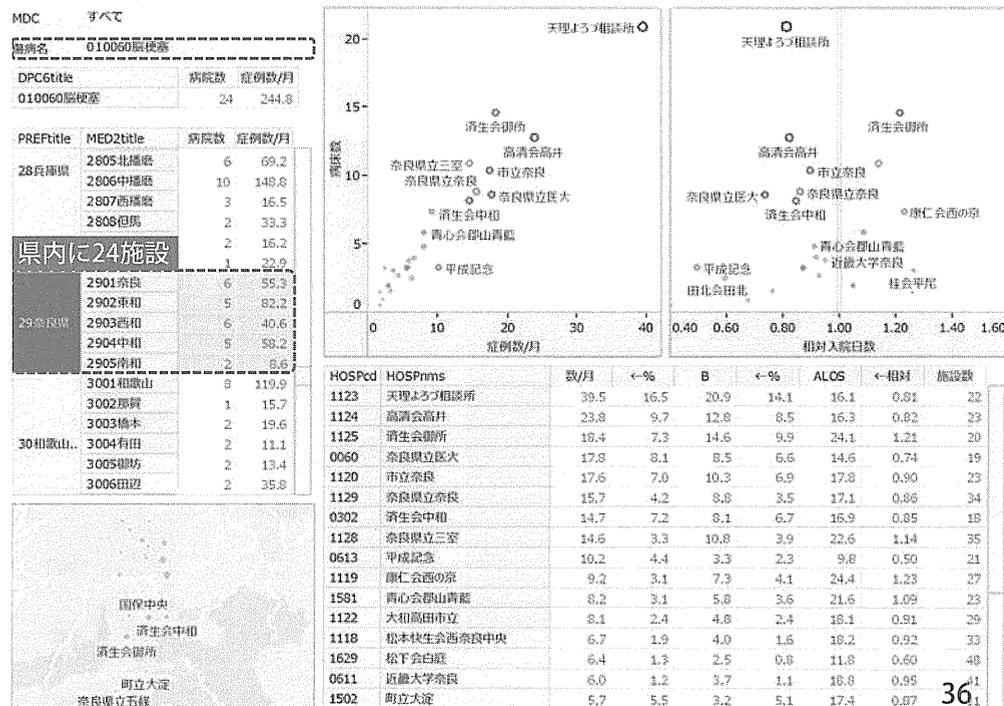
Tableauを使いこなすポイント(3) はまりやすい落とし穴

- ▶ シートの設計時
 - 変数をダブルクリックしてレイアウトがめちゃくちゃに…
 - ▶ ←ボタンで一つ前に戻る
 - ▶ ダブルクリックではなく、必要なところへドロップする
- ▶ ダッシュボードの設計時
 - シートなどの部品がうまくレイアウトできない
 - ▶ ←ボタンで一つ前に戻る
 - ▶ どのタイルのどの位置に置くのかを考えて、部品を移動する
- ▶ ファイルの保存時
 - 最後に使ったフォルダに保存するようになっている
 - ▶ 開いているファイルのあるフォルダに保存されるわけではない
→名前をつけて保存の時には特に注意を

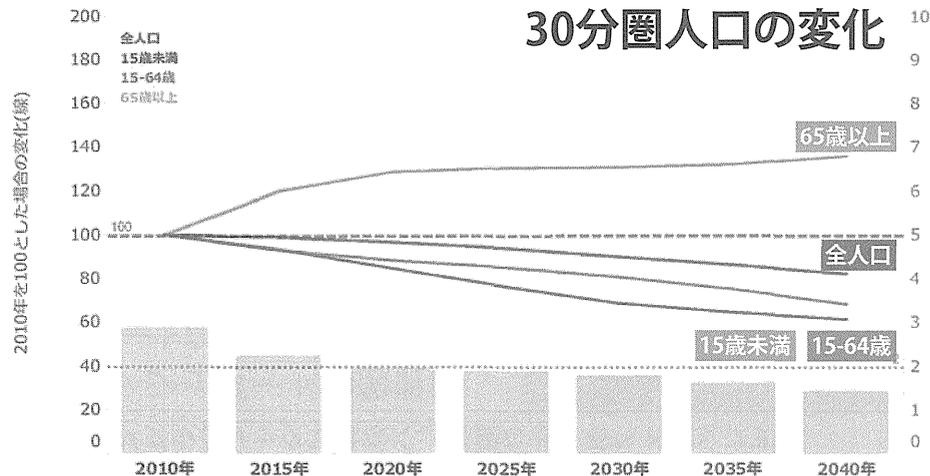
Tableauを使いこなすポイント(3) シートとダッシュボード

- ▶ 集計はシンプルに、単機能のシートを作成
 - クイックフィルターを利用した、インタラクティブなデータの指定・絞り込み
 - ▶ フィルターの設定は複数のシートで共通化できる : シートの連動
- ▶ 複数のシートをダッシュボードに組み込んで、一目でわかる "viz" を作る
 - ダッシュボード内のレイアウトは、"タイル"の並びを意識して
 - ▶ 「グリッド(枠)デザイン」の考え方に親しむ
 - ▶ 左下に表示される 位置(x/y) / サイズ(幅/高さ) を活用
 - 細かなパーツ(凡例など)については、浮動(float)も可能
 - ▶ 最低限度の利用にとどめること

傷病別の入院治療施設 / H24保険局DPC調査結果

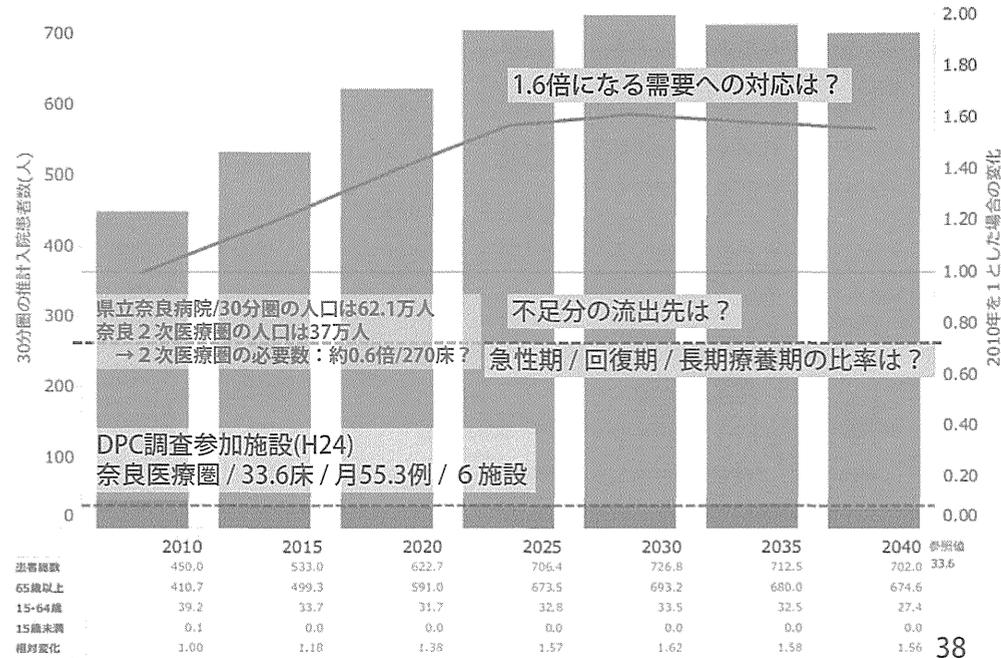


30分圏人口の変化



	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
全人口	604,910	599,482	587,325	569,587	548,251	524,470	499,355
15歳未満人口	84,262	78,916	71,584	64,452	58,311	54,619	52,058
15-64歳人口	386,942	359,560	343,303	330,624	314,595	292,754	265,242
65歳以上人口	133,706	160,906	172,438	174,511	175,344	177,096	182,055
相対人口(全人口)	100.0	99.1	97.1	94.2	90.6	86.7	82.6
相対人口(15)	100.0	93.7	85.0	76.5	69.2	64.8	61.8
相対人口(15-64)	100.0	93.0	88.7	85.4	81.3	75.7	68.5
相対人口(65-)	100.0	120.1	129.6	131.1	131.1	132.5	136.7
0-5歳人口	25,617	23,951	20,822	18,726	17,063	17,162	16,170
1歳以下/1000人	2.89	2.24	1.89	1.89	1.79	1.65	1.46

37



	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	参照値
患者総数	450.0	533.0	622.7	706.4	726.8	712.5	702.0	33.6
65歳以上	410.7	499.3	591.0	673.5	693.2	680.0	674.6	
15-64歳	39.2	33.7	31.7	32.8	33.5	32.5	27.4	
15歳未満	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
相対変化	1.00	1.18	1.38	1.57	1.62	1.58	1.56	

38

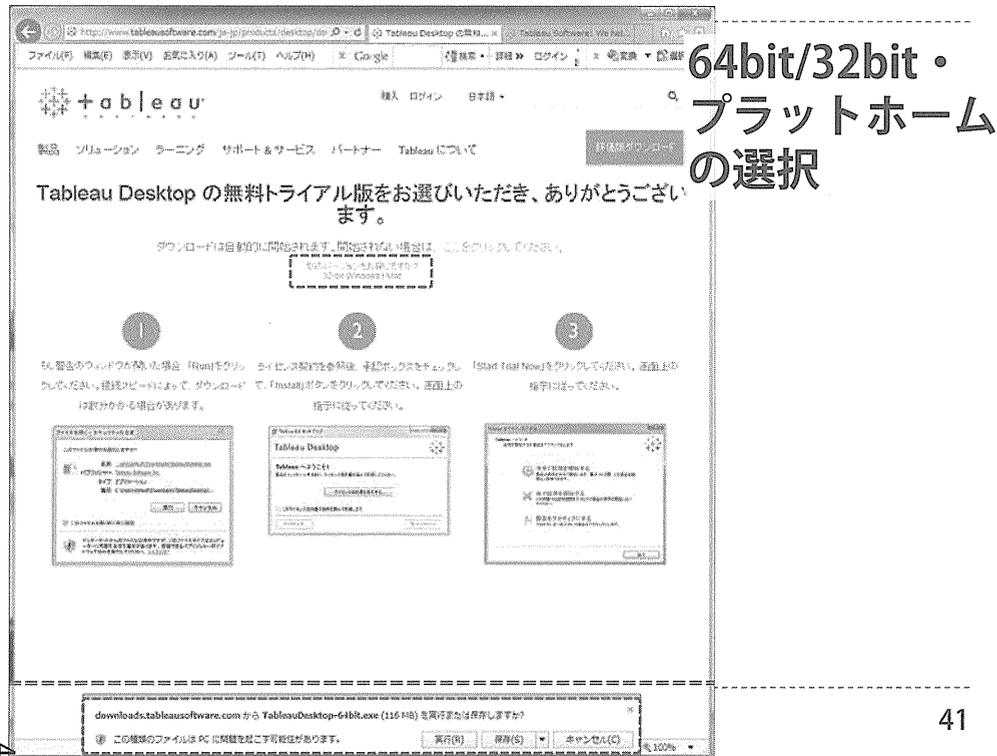
418

体験版のインストール ソフトウェアのダウンロード

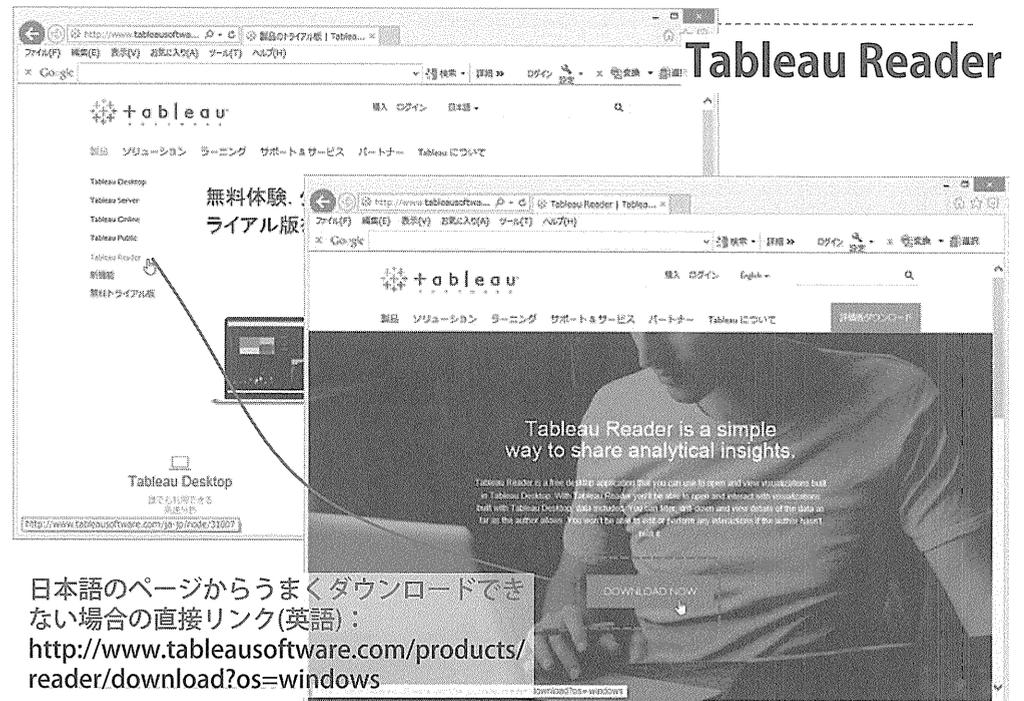
- ▶ Tableau Desktop / Public
 - トップメニューの製品 - 無料トライアル版 から
- ▶ Tableau Reader
 - トップメニューの製品 - Tableau Reader から
 - ▶ 日本語のページからうまくダウンロードできない場合は、英語版のダウンロードページへの直接リンクを使用
- ▶ トライアル版のアクティベーション時には
電子メール等の入力を求められます
 - 今回のセミナーに関連してインストールを行う場合には、特例として下記のアドレスを使用することが許可されています
 - tableaujapan@gmail.com

トライアル版 ダウンロード





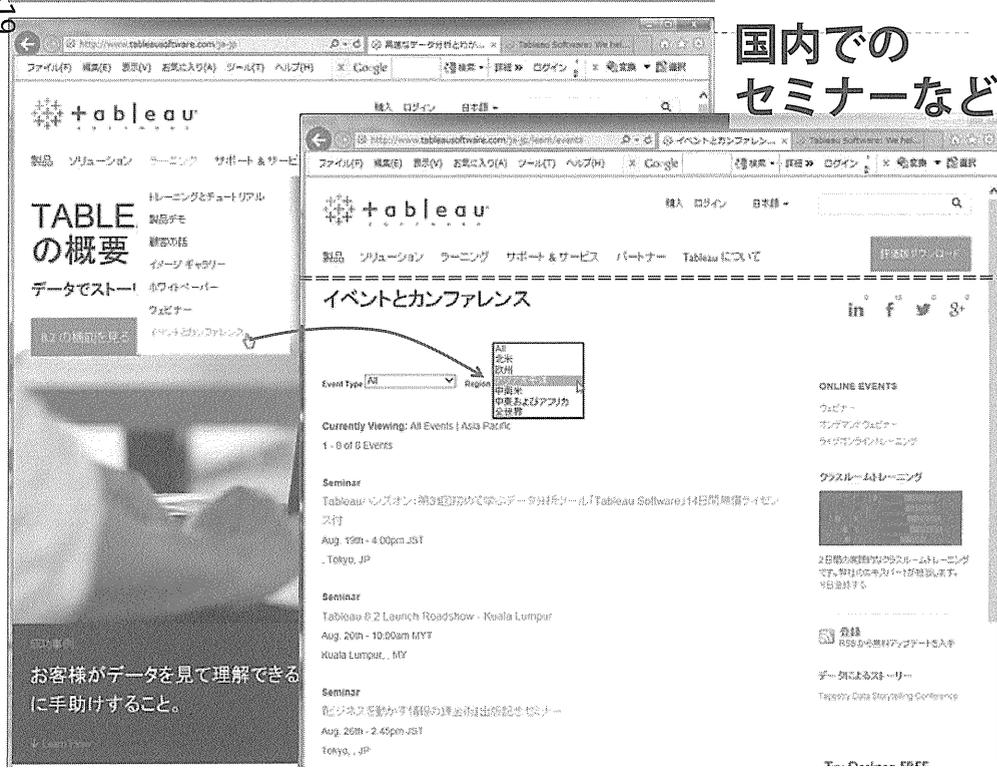
41



日本語のページからうまくダウンロードできない場合の直接リンク(英語):
<http://www.tableausoftware.com/products/reader/download?os=windows>

kishikaw@ncc.go.jp/20140822/BIツール：tableau入門

42



419

平成22～25年度 DPC 病院データベースと
分析ツール使用マニュアル

平成 22～25 年度都道府県別 DPC 病院データベース&分析ツール

厚生労働科学研究「我が国の医療資源の必要量の定量とその適正な配分から見た医療評価のあり方に関する研究」研究班では、平成 26 年度の研究成果として、都道府県別 DPC 病院データベース&分析ツールを作成しましたので、添付の報告書別冊DVD内に収載して配布いたします。複製、再配布の制限はありませんので、ご自由にご活用ください。

今年度は、平成 22 年度から平成 25 年度までの 4 年分のデータを同時に分析できるようにしました。また、昨年度と同様に Microsoft Excel 形式のファイルとともに、Qlikview で分析できるようにテキスト形式データと Qlikview 分析マニュアルを収載しています。

○データの概要と使用方法

このデータは、厚生労働省ホームページで公開されている平成 26 年 9 月 5 日 DPC 評価分科会資料(<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000056344.html>)と平成 25 年度の研究班報告書から作成した 3 年分のデータベースを基に、都道府県別二次医療圏別病院別の診療実績の集計と年次変化の可視化に適した形に加工し、Microsoft Excel[®]のピボット機能や Qlikview などの BI ツールを用いて分析できるデータです。

ダウンロードしたデータを元データとして、疾患別(DPC6桁分類別)に提供されている複数の集計結果から、各施設の症例数が最も大きくなる組み合わせのものを選出し、その施設の DPC6桁分類別患者数として採用してデータベースを構築しています。データテーブルの内容は表のようになっています。

表. データテーブルの内容

列名	データの例
調査年度	2010
病院告示番号	61
都道府県コード	30
都道府県名	和歌山県
二次医療圏コード	3001
二次医療圏名	和歌山
病院名	和歌山県立医科大学附属病院
DPC 傷病名コード	140080
DPC 傷病名	脳、脊椎の先天異常
手術あり患者数 ¹⁾	36
手術なし患者数 ¹⁾	25
MDC コード	14
MDC 名称	新生児疾患、先天性奇形
がん	0

脳卒中	0
急性心筋梗塞	0
糖尿病	0

※患者数は全て1年あたり退院患者数に換算

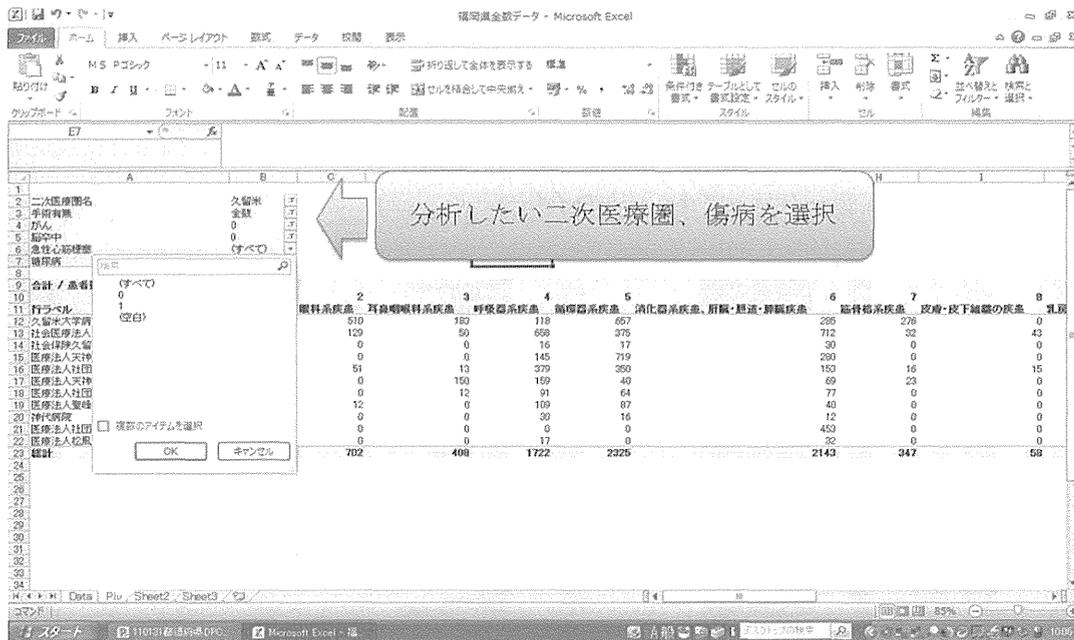


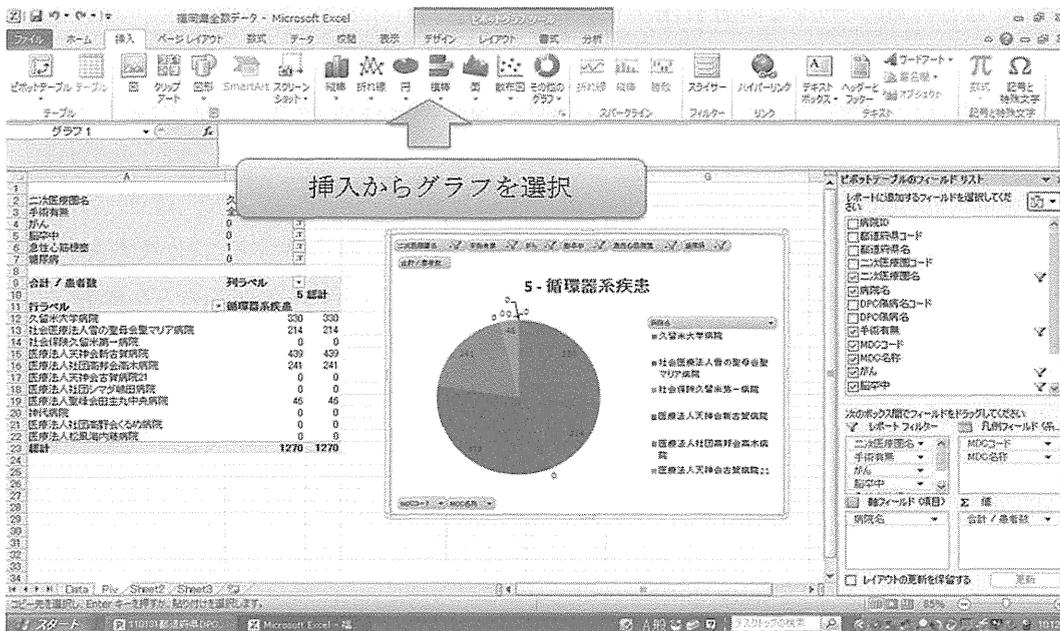
図3には久留米医療圏での医療計画の4疾病の一つの心筋梗塞に関連するDPCデータの集計値の例を示します。手術あり患者と手術なし患者の合計数がそれぞれ集計されて示されています。

図3. 久留米医療圏、心筋梗塞集計の例

1	A	B	C	D	E
1	二次医療圏名	久留米			
2	がん	(すべて)			
3	脳卒中	(すべて)			
4	急性心筋梗塞	1			
5	糖尿病	(すべて)			
7	列ラベル				
8		05		全体の手術あり患者数合計	全体の手術なし患者数合計
9		循環器系疾患			
10	行ラベル		手術あり患者数合計	手術なし患者数合計	
11	医療法人 社団高邦会 高木病院	62	73	62	73
12	医療法人 松風海 内藤病院	0	0	0	0
13	医療法人 天神会 古賀病院21	0	0	0	0
14	医療法人社団シマダ 嶋田病院	0	10	0	10
15	医療法人社団高野会 くるめ病院	0	0	0	0
16	医療法人聖峰会 田主丸中央病院	10	35	10	35
17	医療法人天神会 新古賀病院	498	100	498	100
18	久留米大学病院	207	242	207	242
19	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院	164	135	164	135
20	社会保険久留米第一病院	0	0	0	0
21	神代病院	0	0	0	0
22	総計	941	595	941	595

集計したピボットテーブルをグラフに表示するには挿入タブからグラフを選択します。

図4. グラフの表示方法



作成にあたっては万全を期していますが、データの利用に当たっては自己の責任においてご活用ください。